

Swagelok

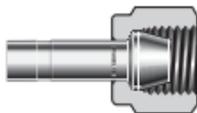
Swagelok® ポート・コネクタ－ 取り付け方法

機械加工されたフェルール・エンドの取り付け

1. Swagelok エンド・コネクションから、ナットとフェルールを取り外します。フェルールを廃棄します。

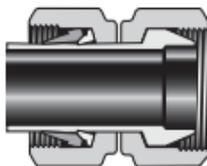


2. 取り外したナットをポート・コネクタ－の機械加工されたフェルール・エンドに取り付けます。



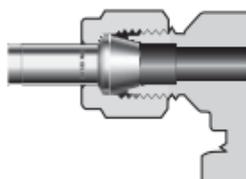
1 インチ、25 mm を超える
サイズの場合：

ナットはポート・コネクタ－
にあらかじめ取り付け
られています。



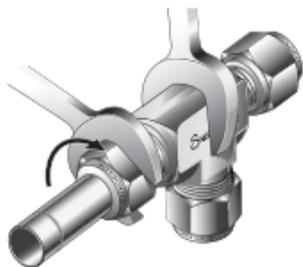
Swagelok

3. ポート・コネクタ－をエンド・コネクションに差し込み、ナットを指締めします。



4. 継手ボディを固定し、ナットを 1/4 回転まわします。

サイズが 1/16 インチ、1/8 インチ、3/16 インチ、2 mm、3 mm、4 mm の Swagelok チューブ継手の場合は、ナットを 1/8 回転まわしてください。



⚠ Swagelok ギャップ検査ゲージは、機械加工されたフェルール・エンドには使用しないでください。

この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないよう、細心の注意を払っておりますが、万一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。

Swagelok — Swagelok Company
© 2001–2010 Swagelok Company
September 2010, R4
MS-12-12J-E
K10P

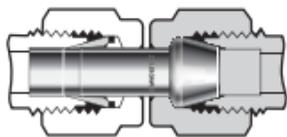
www.swagelok.co.jp

Swagelok

注意：チューブ・アダプター・エンドを取り付ける前に、機械加工されたフェルール・エンドを取り付けてください。

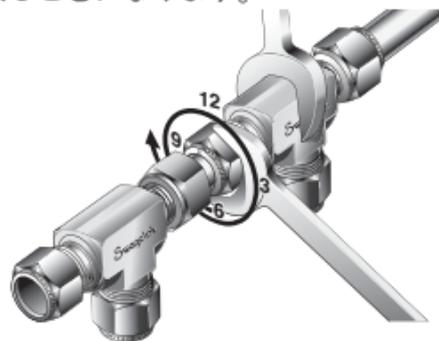
チューブ・アダプター・エンドの取り付け

5. 継手ボディの肩に確実に当たるまで、チューブ・アダプターを差し込みます。ナットを指締めします。
1インチ、25mmを超えるサイズの場合：ナットとフェルールをエンド・コネクションから取り外して廃棄し、予備締めされたチューブ・アダプターを差し込みます。



Swagelok

6. ナットに時計でいう6時の位置に目印を付けます。継手ボディを固定し、ナットを1/4回転まわします。ちょうど目印がもとの6時の位置から1回転した後、さらに9時の位置までまわることになります。
サイズが1/16インチ、1/8インチ、3/16インチ、2mm、3mm、4mmのSwagelokチューブ継手の場合は、3/4回転まわしてください。ちょうど目印が3時の位置に来ることになります。
サイズが1インチ、25mmを超える予備締めされたSwagelokチューブ継手の場合は、ナットを1/2回転まわしてください。ちょうど目印が12時の位置に来ることになります。



- ⚠ Swagelok ギャップ検査ゲージは、エンド・コネクションが1インチ、25mmを超える予備締めされたチューブ・アダプターの場合には使用しないでください。**